奄美建設業協会総会

新会長に尾崎氏選出

奄美建設業協会（畠義利会長）は10日、名瀬市の奄美建設会館で第49回通常総会を開き、新年度事業計画などを決めたほか、任期満了に伴う役員改選では、新会長に尾崎健一氏（㈱中村建設）を選任した。副会長については後日決定する。

総会を前に表彰式があり、代表者3人、従業員12人、職員1人が表彰を受け、受賞者を代表して碇山正則㈱碇山組社長が「当たり前の道を進んできてこのような賞を頂ける事は感謝の極み。これを機会に初心に戻り建設業及び会社のためなお一層の努力をしたい」と謝辞を述べた。

総会の冒頭、畠会長が「年々業界を取り巻く環境は厳しさを増しているが、今年度も会員一丸となって技術者研修会、労災及び交通災害の防止などに取り組んでいきたい。また今回は役員改選もあり、新役員になられる方は業界のため力を尽くしてほしい」と挨拶。

役員改選などを決めた総会
＝名瀬市の奄美建設会館で

尾崎健一新会長

引き続き議事に入り、13年度事業・決算、14年度事業計画・収支予算案などを審議、原案通り可決した。また、任期満了に伴う役員改選では、新会長に尾崎氏を選任した。

新年度事業計画は、①公共事業予算の継続的な拡大要望②公共工事施工の平準化対策③多様な入札・契約制度に対する改善対策④人材確保・育成対策の推進⑤労働災害・交通事故防止対策の推進⑥通信衛星放送の活用－など。

表彰者、新役員は次の通り。

【新役員】会長＝尾崎健一▽理事・名瀬地区＝（㈱前田建設）平井一弘（㈱平井建設）竪山榮三（赤穂産業㈱）久永秀美（㈱且組）▽同・大和地区＝前山忠男（長浜建設㈱）▽同・笠利地区＝土濱義則（有）土浜産業）▽同・龍郷地区＝竹山真一郎（竹山建設㈱）▽同・住用地区＝平良文仁（㈱平良建設）▽同・宇検地区＝中村真典（㈱中村建設）▽同・瀬戸内地区＝勇健一（㈱勇建設）昇直隆（昇建設㈱）伊東一宏（㈱）▽同・徳之島地区＝久保武二（久保建設工業㈱）芝博次（㈱芝建設）▽同・沖永良部地区＝大勝茂弘（㈱大勝組）元栄貞夫（㈱元栄建設）▽同・与論地区＝武東範光（㈱ムトウ）▽監事・名瀬地区＝浜田幸雄（㈱浜田機動）▽同・瀬戸内地区＝久原康裕（㈱久原建設）▽同・徳之島地区＝名越正男（㈱名越建設）

【表彰者】代表者の部＝碇山正則（㈱碇山建設）▽従業員の部＝山下栄元（㈱元栄建設）梅畑益雄（長浜建設㈱）林龍巳（㈱碇山組）岡山満（渕上建設工業㈱）稲泉隆助（久保建設工業㈱）滝照和（赤穂産業㈱）永井義久（奄美土木㈱）栄義和（村上建設㈱）岩越徳夫（南栄建設㈱）濱崎安昭（㈱安田組）前田義信（有）前野組）小元敏光（㈱大友組）▽職員の部＝伊藤茂秋（建設業協会瀬戸内支部事務局）

新年度事業計画などが審議された通常総会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

県鋼橋塗装協組総会

新年度計画決める 実技講習会開催等

県鋼橋塗装協同組合（濵園茂木理事長）は10日、鹿児島市のパレスイン鹿児島で第14回通常総会を開き、橋梁調査並びに橋梁台帳の作成や技術、技能向上のための実技研修会開催などの新年度事業計画を決めたほか、先の理事会で谷川洋造県議を新たに顧問に就任することを承認した。

総会では、濵園理事長が「あらゆる業界が不景気の真っただ中である。その中で公共工事の分離発注が当協同組合の最重点課題であり、その工事を組合員が受注する事が目的である。今年度以降はまったく先が見通せない中で、組合員が負け組で終わる事なく、全員が勝ち組に入れるように今後も一致団結して乗り切って行きたい」と挨拶。

引き続いて、濵園理事長を議長に選出し議案審議に入り、13年度事業報告及び決算報告、14年度事業計画及び収支予算案などを審議し原案通り可決承認した。このほか、組合の創立15周年記念式典を9月20日に行うことを決め、①組合のあゆみ②式典③各表彰④講演会開催－などを今後検討していく。

新年度事業計画は、①組合のPR事業と共同事業の検討、実施②第7回「橋の日」推進事業への参加協力③需要開発のための委員会開催④橋梁調査並びに橋梁台帳作成・PR⑤技術・技能向上のための研修会等の開催⑥現場代理人、職長講習会開催－などを重点項目に掲げている。

大島電気工事業協組総会

高田理事長再選 受注型から提案型へ

大島電気工事業協同組合（高田幸三理事長）は9日、名瀬市の奄美観光ホテルで14年度通常総会を開き、13年度事業報告並びに収支決算、14年度事業計画、予算案を原案通り可決承認したほか、任期満了に伴う役員改選では高田理事長を再選した。

冒頭、関係物故者に黙とうを捧げた後、高田理事長が「景気は一段と深く先行き不透明の厳しい現状が続いており、各業界は不況のどん底にあえいでいる。その中で電気業界は従来の電気設備業から情報通信、バリアフリー、エネルギー発電へと多岐にわたる分野へ進出している。受注型から提案型へ転換を図り、電気業がさらに発展するよう経営の改革を実行することが重要だ」と挨拶。

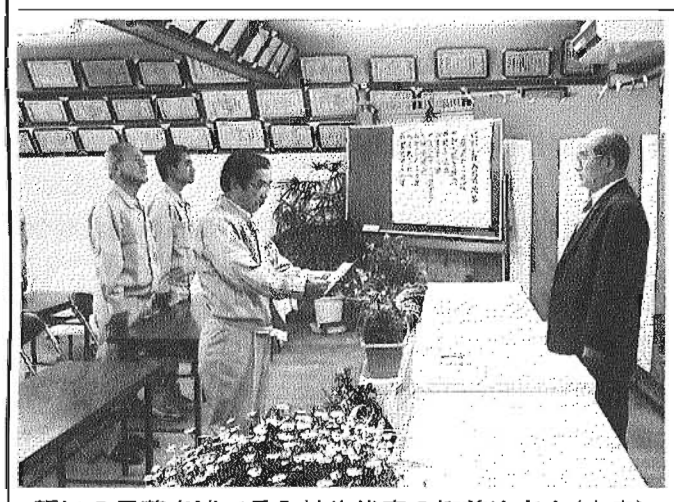
このあと、13年度事業・決算報告、14年度事業計画・収支予算案などを原案通り可決した。また任期満了に伴う役員改選では理事長に高田氏を再選した。

新年度事業計画は、①未加入者の組合加入促進②賦課金納入口座振替依頼徹底③九州電力その他関係団体との連帯強化④電気工事業の分離受注実現の要請－など。

新役員は次の通り。

理事長＝高田幸三（高田電気㈱）▽副理事長＝仙田勝宣（中央電業社）▽専務理事＝川畑公明（有）カワバタ電設）▽理事＝松中洋一（南部電気）栄政男（有）サンエイ電工）貴島清光（貴島電気店）武原正夫（有）武原電気工事社）森岡茂夫（有）サンヨー社）里岡幸雄（有）平和電機工業）田中幸夫（有）田中電気工事）田中博光（有）大島電気工事社）▽監査＝當力雄（有）あたり電気）木元高洋（有）キモト電気工事）

分離受注実現の要請などを決めた総会
＝名瀬市の奄美観光ホテルで



誓いの言葉を述べる入校生代表の柳義治さん（中央）
＝鹿児島市の同校で

鹿児島造園技術専門校入校式

10人が技能習得目指す

鹿児島造園技術専門校（福永好森校長）は9日、鹿児島市吉野町の同校で、短期訓練第52期生の入校式を開き、短期訓練生10人が入校し、技能習得を目指して3カ月間の訓練のスタートを切った。

式では、入校生全員が紹介された後、福永校長が「造園の目的は人々の心にやすらぎと潤いを与えることです。3カ月間という短い期間ではありますが、一日一日を大事にしていただき、お互いに励まし合いながら技術・技能の習得に努力していただきたい」と式辞を述べた。

続いて、郷原和寿県園芸装飾技能士会会長、富永文治県職業能力開発協会専務理事が「期間中はいろいろなことがあると思いますが、仕事を好きになることが大事です。指導員の方々と連携を取りながら技術・技能の習得に励み、体に気をつけて頑張ってください」と、それぞれの立場から祝辞を寄せた。

これを受け、入校生を代表して柳義治さんが「どんな困難があってもこれを乗り越え、入校生全員で力を合わせ技能・技術を身につけ、念願である信頼される技能士になるよう努力します」と、力強く誓いの言葉を述べた。

お手軽で便利な
購読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ

建設業許可申請
変更届・資格審査申請・官公庁許認可・
登録申請手続き致します
許認可コンサルタント
安田行政法務事務所
鹿児島市中央町5－41 TEL 252-8084
トーカンマンション白雲602号 FAX 252-1144